第3次石狩市漁業振興計画

アンケート集計(速報値)

実施期間 令和3年 9月27日から 令和3年10月 5日まで

回 収率 送付件数 105件

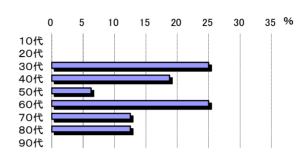
回収件数 39件

回 収 率 37.1%

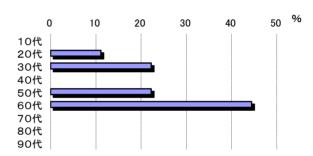
問1 あなたの年齢・地区をおしえてください。

アンケートの回答者のうち、年齢別では、60歳以上が全体の28%を占めています。地区別に最も比率の高い年齢層は、石狩地区で30歳代・60歳代、厚田地区で60歳代、浜益地区で30歳代・60歳代となっています。また、60歳以上の比率は、石狩地区で50%、厚田地区で44%、浜益地区で49%となっています。

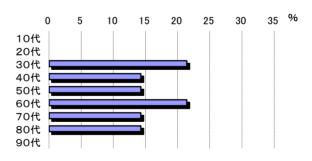




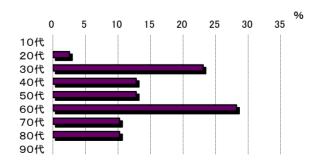
厚田地区



浜益地区

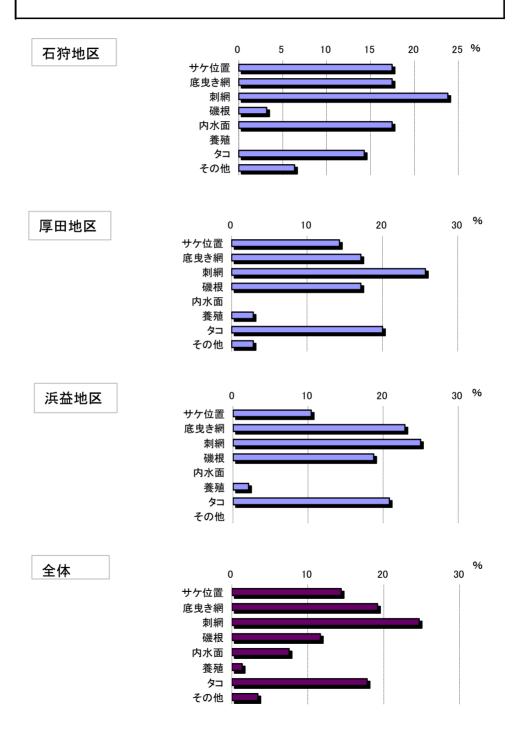


全体



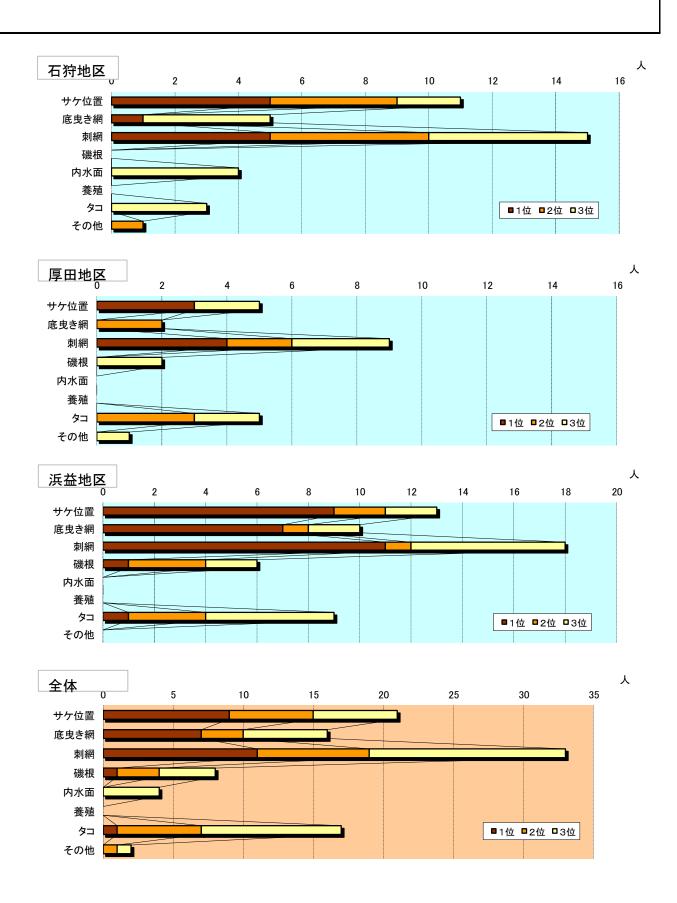
問 2 あなたが従事している漁業種類は何ですか。 該当するもを選んで〇をつけて下さい(複数選択可)。

操業形態をみますと、全体で最も多いのはカレイ、ニシン、シャコなどの刺網漁業で、次いで底曳き網漁業となっています。地区別では、石狩地区では底曳き網漁業と並んサケ定置・内水面漁業が高い比率となり、厚田、浜益地区ではタコ漁業に比率が高くなっています



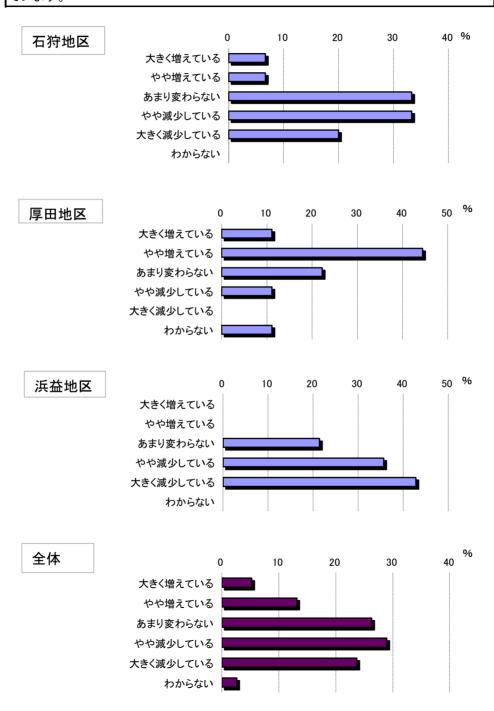
問3 あなたが従事している漁業種類の中で、収入の柱となるものは何ですか。 1番から3番まで、順位をつけて選んでください。

操業形態のうち収入の柱としては刺し網漁業となっており次いでサケ定置網となっています。地区別では、石狩、浜益 地区では刺し網漁業に次いでサケ定置網漁業となっており、厚田地区ではタコ漁業の割合も高くなっています。



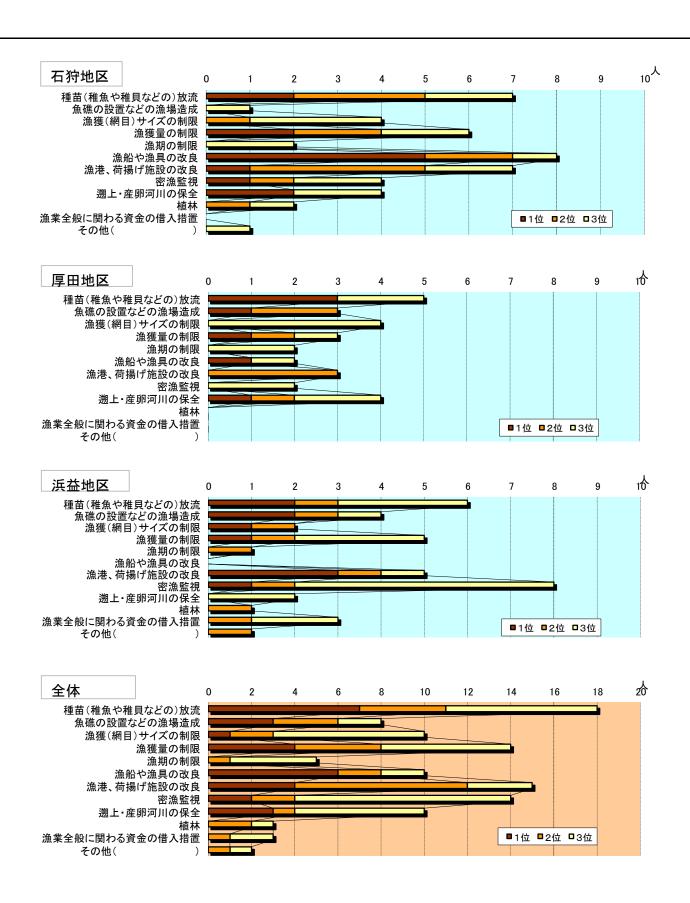
問 4 あなたの漁業収入は5年前と比べてどうですか。 1つ選んで○をつけてください。

5年前と比べた漁業収入については、全体では、「やや減少している」が29%を占め、次いで「あまり変わらない」の26%、「大きく減少している」の24%となっています。地区別に見ますと、石狩地区では「あまり変わらない」と「やや減少している」が33%、厚田地区では「やや増えている」が44%、浜益地区では「大きく減少している」が43%となっています。



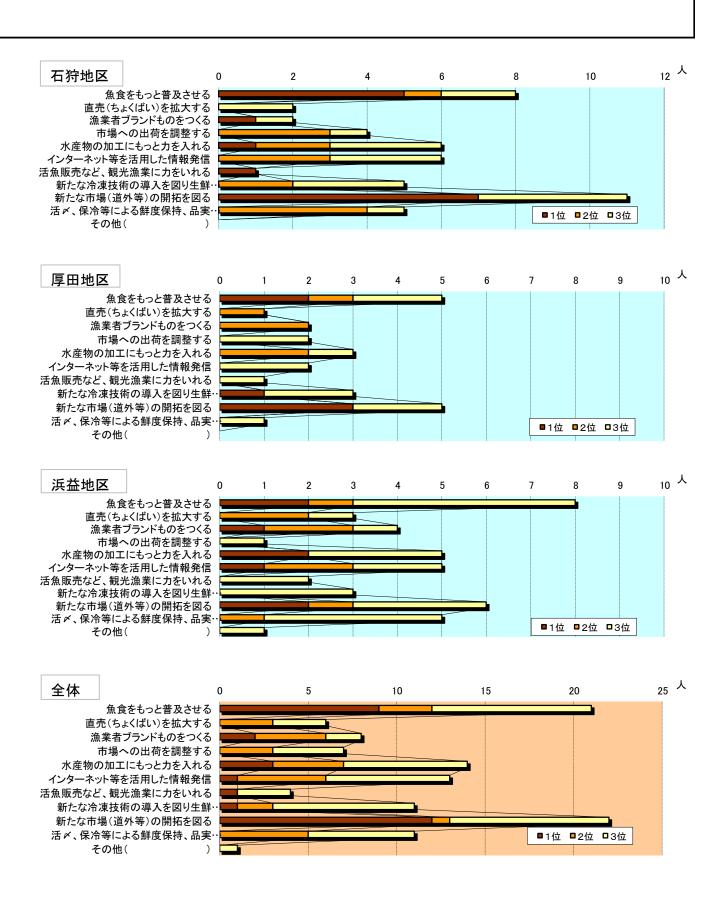
問 5 漁獲量の安定・増加のための対策として必要と思う取り組みは何ですか。 1番から3番まで、順位をつけて選んでください。

全体では「種苗放流」と答えた人が多く、次いで「漁獲サイズの規制」となっています。地区別にみても種苗放流が圧倒的に多く、続いて「漁港、荷揚げ施設の改良」、「漁獲量の制限」、「密漁監視」といった規制措置を望む人が多い傾向となっています。



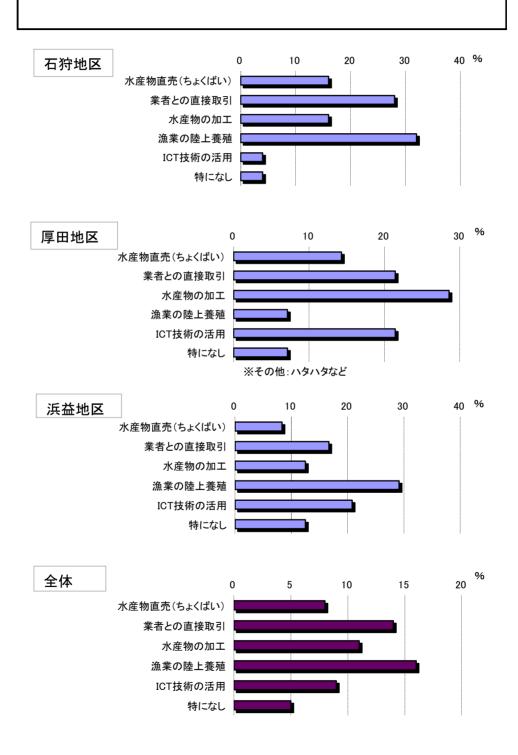
問 6 水産物の価格を上げるために特に必要と思うものは何ですか。 1番から3番まで、順位をつけて選んでください。

最も多かったのは「新たな市場(道外等)の開拓を図る」で、続いて「魚食をもっと普及させる」、「水産物の加工にもっと力を入れる」でした。地区別には、石狩、浜益地区では「新たな市場(道外等)の開拓を図る」と答えた人が最も多く、厚田地区では「魚食をもっと普及させる」が最も多くなっています。



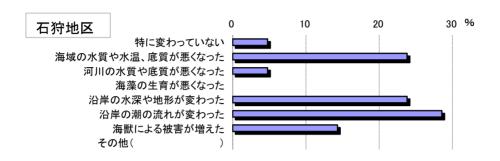
問7 あなたが今後取り組んでみたいことがありますか。 選んで〇をつけて下さい(複数選択可)。

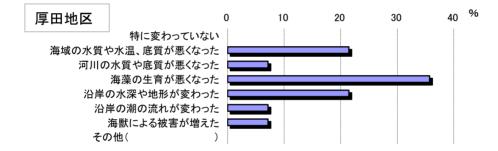
「魚類の陸上養殖」と答えた人の比率が25%で最も高く、「業者との直接取引」、、「水産物の加工」が続いています。地区別には、石狩、浜益地区で「魚類の陸上養殖」が最も高く、厚田地区では「水産物の加工」が最も高くなっています。

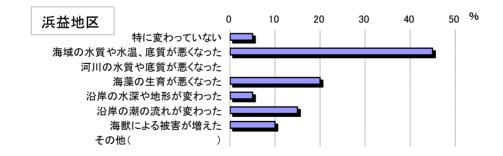


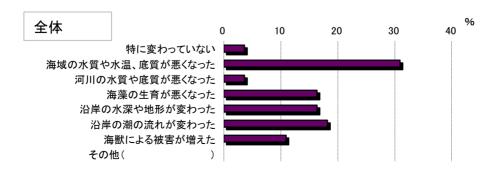
問 8 5年前と比べて漁場環境は変わってきていると思いますか。 1つ選んで○をつけて下さい。

全体では、「海域の水質や水温、底質が悪くなった」と答えた方が最も高い比率を占めています。地区別には、石狩地区では「沿岸の水深や地形が変わった」、厚田地区では「海藻の生育が悪くなった」、浜益地区では「海域の水質や水温、底質が悪くなった」が最も多くなっています。



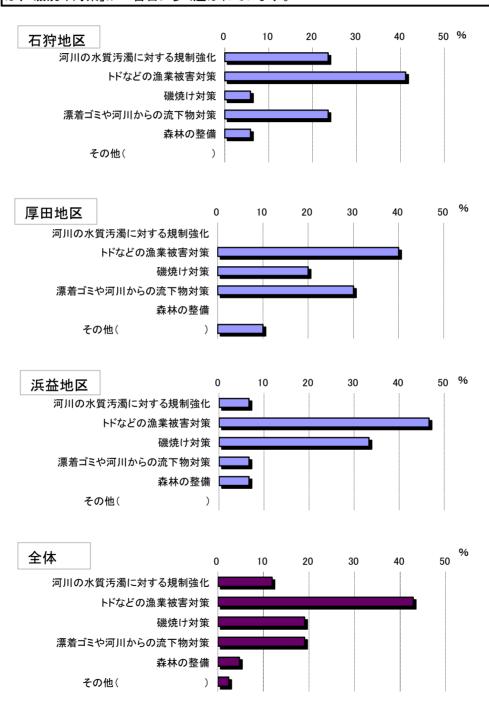






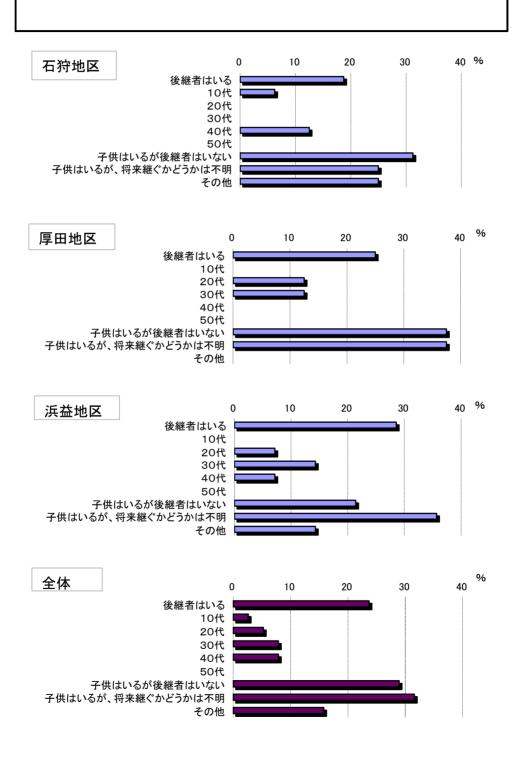
問 9 あなたが環境対策として最も望むものは何ですか。 1つ選んで○をつけてください。

全体、地区別とも、「トドなどの漁業被害対策」が最も高い比率で選択されています。 続いて石狩地区では、「河川の水質汚濁に対する規制強化」、「漂着ゴミや河川からの 流下物対策」が、厚田地区では「漂着ゴミや河川からの流下物対策」が、浜益地区で は、「磯焼け対策」が二番目に多く選ばれています。



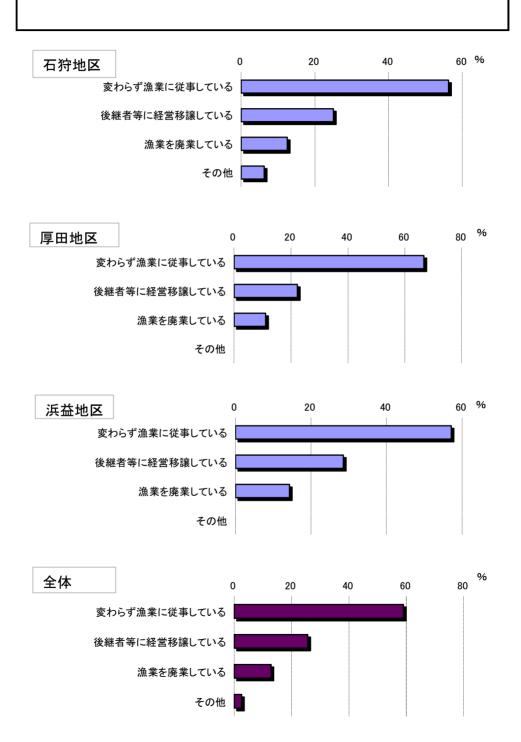
問10 あなたに漁業後継者はいますか。 1つ選んで〇をつけてください。

全体では「子どもはいるが、将来次ぐかどうかはわからない」が最も多く、「後継者はいる」と答えた人は、石狩地区で19%、厚田地区で25%、浜益地区で29%となっています。 後継者の年齢では30代、40代が多くなっています。



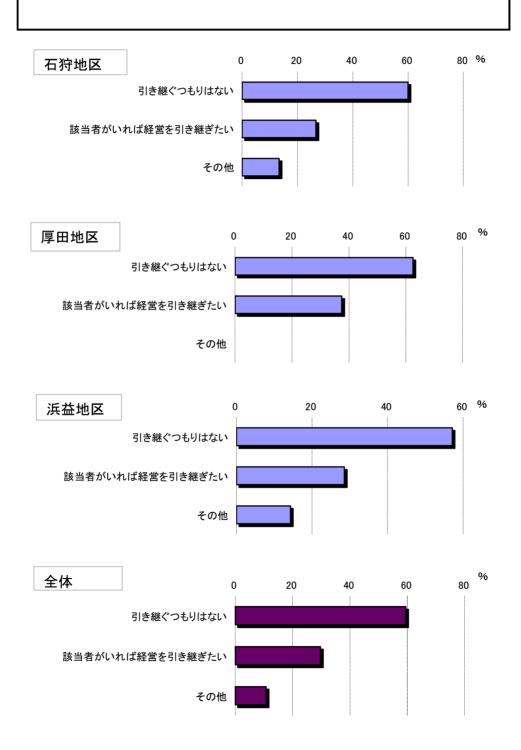
問11 あなたの漁業は10年後どのようになっていると思いますか。 1つ選んで〇をつけてください。

全体、地区別とも「変わらず漁業に従事している」が最も多く、ついで「後継者等に経営移譲している」、「漁業を廃業している」と続いています。



問12 あなたの漁業経営を誰か引き継ぐお考えはありますか。 1つ選んで〇をつけてください。

全体、地区別とも「引き継ぐつもりはない」が最も多く、ついで「該当者がいれば経営を引き継ぎたい」、「その他」と続いています。



問13 漁業後継者をもっと増やすために必要なことは何ですか。 選んで〇をつけて下さい(複数選択可)。

全体では、「漁業経営の安定化」が多く、次いで「融資などの経営支援策の充実」となっています。地区別でも、全地区で「漁業経営の安定化」を選ぶ方が多く、次いで石狩地区では「後継者育成のための研修制度の充実」、「融資などの経営支援策の充実」が、厚田地区では「漁業の労働環境の改善」が、浜益地区では「融資などの経営支援策の充実」が選ばれています。

